

土壌評価図 E-6 「表層土壌評価基本図 ～茨城県地域～」

発行年：2014

本 CD-ROM の構成

この CD-ROM には、国土交通省国土調査課が作成した 5 万分の 1 土地分類基本調査（都道府県土地分類基本調査）の土壌図に関する画像データおよび（独）産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門が実施した表層土壌中の化学成分分析データが収められています。ここでは、土壌中有害重金属類および土壌主要構成成分の含有量、溶出量等のデータを取り扱っており、表層土壌中における化学成分のバックグラウンド情報の公開を目的としています。そこで、有害性が懸念される重金属類に関しては人体暴露リスク評価を行い、自然由来の重金属の参考リスクを示しました。掲載データは化学的観点から土壌データを示したものです。土壌汚染の重金属由来などを検討するための基礎的なデータとしてご利用下さい。

本 CD-ROM 中の土壌図は「国土交通省国土調査課が作成した国土調査による 5 万分の 1 土地分類基本調査（土壌図）の成果」を基に、加工、編集したものです。これらの成果は国土交通省の承認を得て使用しており、「成果をそのまま複製して有償で頒布することは禁じます。」また、図面に関する商業的な 2 次流用はご遠慮願います。

動作環境

OS：Windows®7以上を推奨（XPも可）

CPU：Pentium®4 2.4GHz程度以上を推奨

RAMメモリ：512MB以上推奨

モニタ：14インチ以上、32,000色推奨

CDドライブ：4倍速以上を推奨します

必要ソフトウェア：

・ Windows Installer 3.1 またはそれ以降

・ IE 5.01 またはそれ以降

・ Adobe® Reader®

必要なディスク容量：280 MB (x86), 610 MB (x64)

必要ソフトのインストール

データの閲覧にあたり、Microsoft®.NET Framework のセットアップが必要です。

CD-ROMを開くとdotnetfx.exe, langpack.exeの2つのEXEファイルがあります。これらを

① dotnetfx.exe

② langpack.exe

の順にインストールを行って下さい。

なお、Windows Server 2003 OS には標準で.NET Framework 1.1 が、Windows VistaOS には.NET Framework 3.0 がそれぞれ初期状態でインストールされているため、これらの OS を使用の場合は上記 2 つのファイルをインストールする必要はありません。